

様式第2号(第7条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	川島町小中一貫教育推進協議会 (全体会議・令和8年度・第1回)	
開 催 日 時	令和8年7月14日(火) 午後3時30分～午後4時51分	
開 催 場 所	川島町役場 2階 大会議室	
議 事	1 推進協議会会長及び副会長の選出について 2 会議の公開について 3 会議録及び会議録署名委員の指名について	
説 明	1 小中一貫教育推進協議会について 2 コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動について	
協 議 事 項	1 小中一貫教育推進協議会での検討事項について ・コミュニティ・スクールを活用した小中一貫教育の充実 2 その他 ・令和8年度小中一貫教育推進協議会スケジュール	
公開・非公開の別	☒ 公 開 ・ ☐ 非公開 ・ ☐ 一部非公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	【1号委員】小坂井啓二 【2号委員】山崎清美、金子美里 佐藤香織、佐野公洋 江崎 洋子、柳澤 睦夫、道祖土 麻里子 【3号委員】平井 智子、加島 加津代、 山田 一志、柴田 一真、市ノ渡 三恵子 【4号委員】谷嶋 久美、利根川 晃美
	事務局職員	関口教育長、田中教育総務課長 平岡小中一貫・授業改革・部活動地域展開指導幹 小林指導主事、鈴木生涯学習課主幹、 道祖土教育総務課主幹、石黒教育総務課主査
	傍聴者	なし
配 布 資 料	資料1 第5期・川島町小中一貫教育推進協議会委員名簿 資料2 川島町小中一貫教育推進協議会設置要綱 資料3 川島町審議会等の会議の公開に関する要綱 資料4-1 コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動について 資料4-2 川島町における地域学校協働活動について 資料5 コミュニティ・スクールを活用した小中一貫教育の充実 資料6 令和8年度小中一貫教育推進協議会スケジュール(案)	
1 開会 2 委嘱状の交付		

3 あいさつ

川島町教育委員会 関口教育長

4 推進協議会委員の紹介

5 教育委員会委員及び事務局職員の紹介

6 議事

1 推進協議会会長及び副会長の選出について

会長を柳澤委員（2号委員）、副会長を谷嶋（4号委員）に決定。

2 会議の公開について

公開することに決定。

3 会議録及び会議録署名委員の指名について

小坂井委員（1号委員）と山崎委員（2号委員）に決定。

【委員の質疑、意見】特になし

7 説明

（1）小中一貫教育推進協議会について、事務局より資料2を用いて説明した。

説明終了後、委員による質疑応答等を行った。

【委員の質疑、意見】なし

（2）コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動についてについて、事務局より資料4-1・2を用いて説明した。説明終了後、委員による質疑応答等を行った。

【委員の質疑、意見】なし

8 協議事項

（1）小中一貫教育推進協議会での検討事項について

コミュニティ・スクールを活用した小中一貫教育の充実について、事務局より資料5を用いて説明した。説明終了後、委員による質疑応答等を行った。

委員 例えば、学校統合における課題として、校区が広くなることによる通学方法が問題となります。
住民は、学校とは居住地から安全に通えるもの、という考えがまだまだ多いと考えます。そのような住民意識も踏まえて、検討して必要があると思いますが、いかがでしょうか。

事務局 ご質問の内容は、今後の教育体制をどうしていくか、という問題であろうかと思います。本協議会は、現在行っている教育をどのように充実させていくか、という場であります。
しかし、そのような課題は川島町も抱えている問題でありますので、今後、しかるべき場で議論されていくべきものと考えます。

(2) その他

令和8年度小中一貫教育推進協議会スケジュールについて、事務局より資料6を用いて説明した。説明終了後、委員による質疑応答等を行った。

委員 8月の小中一貫教育研修会の時間はどのくらいになりますか。

事務局 午後の1時間ほどを考えております。

委員 対面式の開催のみとなりますか。

事務局 WEBでも参加できる方法を考えています。

委員 何時から開催しますか。

事務局 14時開始で考えています。

委員 なかなか都合がつかないこともあるため、録画を後日、視聴する方法もとっていただけると助かります。

事務局 承知しました。

※小中一貫教育研修会は、令和8年8月28日（金）14時に決定。

9 講評

小坂井委員

年々、少子化、地域力の低下が非常に問題となっています。これらを踏まえ、埼玉県では地域協働活動や学校運営協議会での一体的な取り組みを行うよう、推奨しています。

また、小中一貫教育を進めていく上で、地域の力は絶対必要であります。

現在、川島町で行っている様々な取り組みは、実は1つ1つが既に地域協働活動であり、それぞれが連携していないだけで、既に地域協働活動は行われている状況なのです。それらが連携して進めていくよう、川島町の子ども達を、誰が、どのように、どのような場面で、育んでいくか、を今後は本協議会で協議していくことが大切であると考えます。

9 閉会

谷嶋副会長

署 名

小坂井 啓二

山崎 清美